

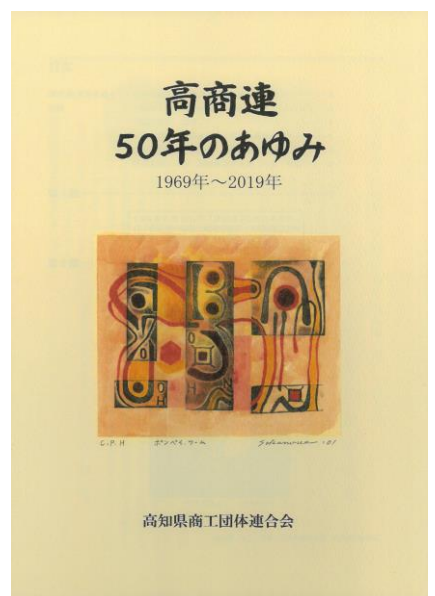
高知県商工団体連合会 NO.872(51-13)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838 FAX088-832-3126
Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

盛況に高商連50周年記念しセブション 太田全商連会長迎え、記念講演会112人、祝賀会132人

50年誌を発刊

ご希望の方に贈呈いたします。民商または県連までご連絡ください。郵送の場合は送料の負担をお願いします。



表紙絵は元高商連副会長・県共済会理事長の坂上貞宣氏(故人、元高知版画協会事務局長)の版画。

8月18日(日)、高商連50周年記念しセブションを開催しました。第一部の講演会は満席の112人、第二部の祝賀会は132人の参加があり、ともに大盛況でした。講演会は、太田義郎全商連会長の笑いありの中で民商の歴史と役割を語る「太田節」で、あつという間に1時間が過ぎていきました。三翠園に会場を移し、午後3時30分から祝賀会を開催。高知センター合唱団の和太鼓でオープニング。東谷勝喜高商連会長が、「高商連創立から半世紀を経ました。この間様々な困難もありましたが、会員、事務局の団結によって乗り越えて



太田会長の記念講演



広田一議員



松本顕治氏

来賓の太田義郎全商連会長、広田一衆議院議員、筒井敬二県労連委員長からご挨拶をいただきました。広田氏からは、「『二つのことが十年続けば偉大なり、二十年続けば恐るべし、三十年続けば歴史となる。五十年になると、それは神の如し』という中国のことわざになぞらえて、一つの組織・団体の取り組みが、五十年続くという



東谷会長の主催挨拶

きました」「一刻も早く、みんなの力で「安倍アバヨ」の政治を実現しましょう。本日の祝賀会、会員同士をつなかりを深め、友好団体のみなさんと交流し、楽しい時間を過ごしていただきたいと思います」と主催者挨拶。数百年ぶりの懐かしいメンバーもいて、話はずみずみです。広田一議員、マツケン(松本顕治氏)も各テーブルで大歓迎されていました。途中で、早乙女一座(南国民商婦人部)のしばてん踊りに、参加者も加わり大盛り上がり。3分間スピーチでは、小笠原宏高商連相談役(元会長)、小椋茂昭中村民商相談役(元高商連副会長)が民商運動にか



全員で「団結ガンパロー」

けてきた思いと期待を語りました。加藤副会長の閉会挨拶の後最後は全員で「団結ガンパロー」を熱唱。ことは本当に素晴らしい」と、賛辞をいただきました。その後、川原光明愛媛県連相談役の発声で乾杯。数百年ぶりの懐かしいメンバーもいて、話はずみずみです。広田一議員、マツケン(松本顕治氏)も各テーブルで大歓迎されていました。途中で、早乙女一座(南国民商婦人部)のしばてん踊りに、参加者も加わり大盛り上がり。3分間スピーチでは、小笠原宏高商連相談役(元会長)、小椋茂昭中村民商相談役(元高商連副会長)が民商運動にか



早乙女一座のみなさんと一緒にしばてん

「税経新報」(2019年3・4月号)からの転載

消費税増税の道は

「憲法改正」へと続く②

税経新人会全国協議会事務局長

吉元 伸

2、複数税率導入理由とは
複数税率の導入に関しては、昨年の衆議院代表質問で公明党の斉藤鉄夫幹事長への答弁で次のように述べられている。斉藤氏は、消費税率10%への引き上げに際し、「家計に対する最大の負担軽減策は軽減税率制度の実施だ」と主張。首相は「消費税の逆進性を緩和しつつ、買い物の都度、痛税感の緩和を実感できる利点がある」と答弁した。
軽減税率は低所得者への生活費の負担軽減のため採用するとしている。しかし、結局のところ、どれだけ税率に差を設けてもまたその軽減範囲を拡大しても、高所得者のほうが金額としては多額の軽減をうけることになるため、格差自体は逆に拡大することになる。軽減税率の採用が逆進性を緩和するというのはまやかしに過ぎず、生活困窮者に課税すること自体矛盾をした発想になっている。したがって、軽減税率は、その税率の差に問題があるのではなく、複数の消費税率が存在すること自体に問題があり、さらに言えばこのような消費に課税する仕組みが応能負担に反しているからこそ、複数税率を入れざるを得ないことになるのである。税制をこのような形で歪めるのではなく、低所得者への配慮が本来に必要であるならば直接給付すれば済む話である。